

# 「アマチュア無線及び衛星携帯電話による通信訓練」を実施しました

大規模地震の発生時には、携帯電話を始めとした通信手段が使用できなくなることが予想されることから、このような事態における情報収集機能の強化を図るため、アマチュア無線技士の資格を持つ土木部職員による通信訓練を初めて実施しました。また、衛星携帯電話による通信訓練も併せて実施しました。

## 訓練日時・場所

平成22年1月28日(木) 8:30~11:45

## 訓練参加機関・参加人数

本庁各総室(企画技術総室、都市総室)、県北建設事務所、県中建設事務所、県北流域下水道建設事務所  
合計約48名(うちアマチュア無線技士6名)

## 想定地震規模

平成22年1月28日8:30、福島盆地西縁断層帯を震源とする最大震度6弱の地震が発生  
福島市、伊達市、桑折町などで震度6弱、二本松市、本宮市、国見町などで震度5弱の揺れを観測

## 訓練の成果

福島市周辺部において、アマチュア無線の通信可能範囲を確認することができました。  
衛星携帯電話について、昨年度の訓練よりも短時間で通信体制を確立できたことを確認することができました。  
アマチュア無線を使用した非常時における通信方法を確認することができました。  
アマチュア無線の運用方法について、問題点を把握することができました。

**訓練の成果を今後の体制に反映するとともに、継続的に訓練を行い、大規模地震災害に備えていきたいと考えています。**



アマチュア無線本部設営状況



現地調査班参集状況



現地調査班との交信状況